

内 容：①豊水の着果見直しについて、②病害虫の確認について



### 豊水の着果見直しについて（説明）

果実肥大や樹の負担軽減を目的に着果の見直しを行った。着果数の目安、残す果実の位置（軸が横向き、害虫被害のないもの、傷のないもの、番線等に当たらないもの）や大きさ形（形の良いもの、大きいもの）を説明した後、摘果を行った。



### 病害虫の確認

果実に病気や虫による被害がある果実を調査し、黒星病、シンクイムシの被害を確認し、加害経過を説明した。



### 摘果の風景

果実を丁寧にみて、最終的に残す果実を厳選した。



### 摘果した果実(左)と摘果後の着果状態(右)

若木で1樹30個以上、多い樹で100果程度摘果した。